

2025年度中等科入試 2月1日午後 算数1科型入試（サンプル問題）

このサンプル問題は、100点満点のうちのおよそ40点分の内容です。

次の各問いの にあてはまる数や記号を答えなさい。

(答えのみでよいです。)

1 (1) $3\frac{1}{3} \times 0.25 \div 0.125 - 0.2 \div 0.12 = \boxed{\text{ア}}$

(2) $\frac{442}{\boxed{\text{イ}} \times 5 + 2} = 26$

2 4で割り切れる4桁の整数があります。この整数の一の位を四捨五入すると1050、十の位を四捨五入すると1100になります。この整数は ウ です。

3 $\frac{2}{5}$ と $\frac{4}{7}$ の間にある分数のうち、分母が11のものは小さい順に
 $\frac{\boxed{\text{エ}}}{11}$, $\frac{\boxed{\text{オ}}}{11}$ です。

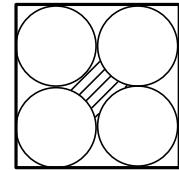
4 下の文はAさんとBさんが買い物に出かけたときの会話の様子です。

A 「定価2300円の商品が11%引きになっているから、 $2300 \times \boxed{\text{カ}}$ 円で買えるね。いくら払うことになるのかな？」

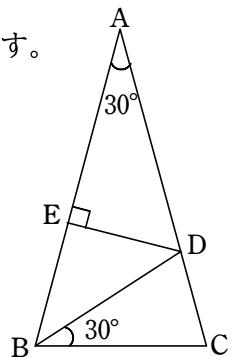
B 「11%を10%と1%に分けて考えてみるのはどうかな？2300円の1%は
 $\boxed{\text{キ}}$ 円で10%は $\boxed{\text{ク}}$ 円だね。ということは2300円の11%は
 $\boxed{\text{ケ}}$ 円だとわかるよ。」

A 「そうすると11%引きの値段は、2300円から $\boxed{\text{ケ}}$ 円を引けばわかるね！」

- 5 図のように、1辺が40 cmの正方形の中に、同じ大きさの4つの円が
ぴったり入っています。円周率を3.14 とすると、斜線部分の面積は コ cm^2
です。



- 6 図のような図形があります。
ABとACの長さは同じです。またBCとBDの長さも同じです。
ADの長さが2 cmのとき、BEの長さは サ cmです。

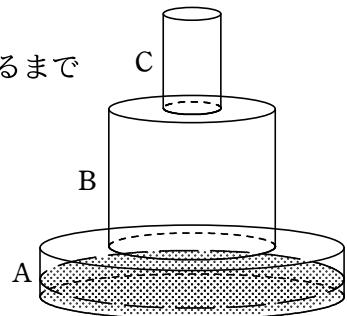


- 7 光子さんは自宅から4 km離れた塩子さんの家まで徒歩で出かけました。
自宅から2 kmまでは時速4 kmで歩きましたが、残りの2 kmは時速6 kmで
歩きました。
このときの光子さんの平均時速について書かれた次の文章のうち、正しく
ないものをすべてあげると、シ です。

- ① 時速4 kmで歩いた道のりと時速6 kmで歩いた道のりは等しいので、
平均時速は、時速5 kmである。
- ② 時速4 kmで歩いた時間がの方が時速6 kmで歩いた時間より長いので、
平均時速は、時速5 kmより小さい。
- ③ 同じ時間を歩いたときは、時速4 kmで歩いた道のりは時速6 kmで歩いた
道のりより短くなるので、平均時速は、時速5 kmより大きい。
- ④ 平均時速とは時速の平均だから、時速4 kmと時速6 kmの平均で時速5 km
となる。

- 8 【図1】のような3つの円柱A, B, Cを重ねた形の容器が平らな場所にあります。円柱A, B, Cの高さはそれぞれ5 cm, 15 cm, 10 cmで、深さが2 cmのところまで水が入っています。

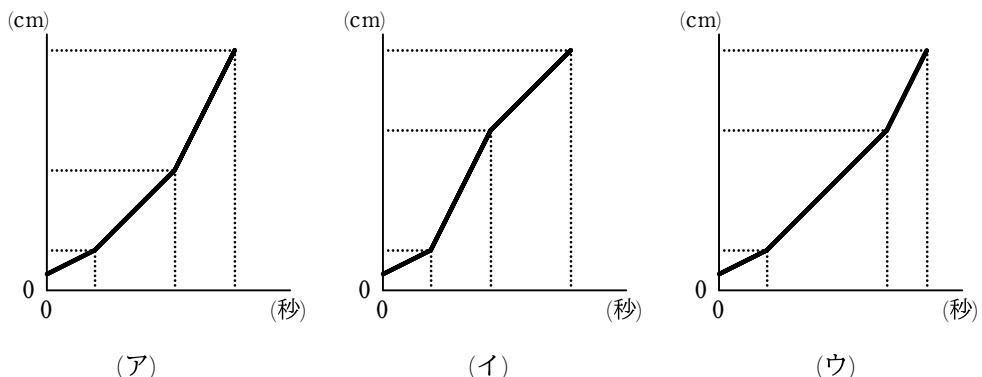
この容器に毎秒一定量の水を容器がいっぱいになるまで入れていきます。



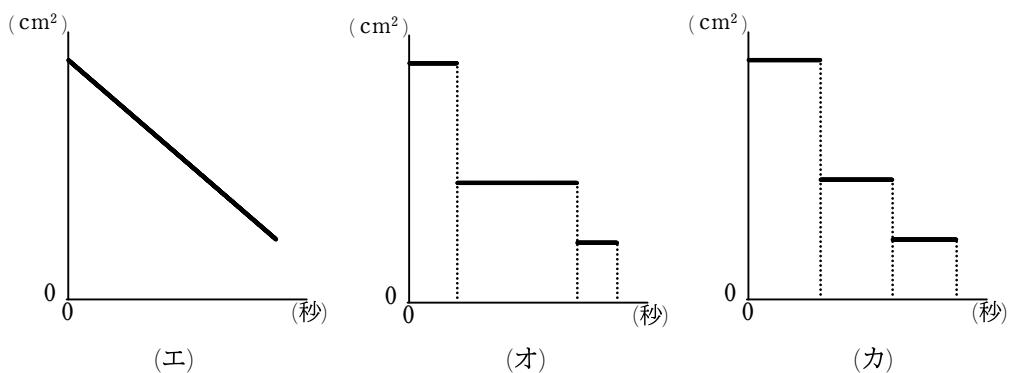
【図1】

- (1) 次の(ア)～(ウ)のグラフのうち、水を入れ始めてからの時間と、底面から水面までの高さの関係を表したグラフとして最もふさわしいものは

スです。



- (2) 次の(エ)～(カ)のグラフのうち、水を入れ始めてからの時間と、水面の面積の関係を表したグラフとして最もふさわしいものはセです。



2025 年度中等科入試 2 月 1 日午後 算数 1 科型入試（サンプル問題）解答

1	ア	5			イ	3					
2	ウ	1052									
3	エ	5			オ	6					
4	カ	0.89	キ	23	ク	230	ケ	253			
5	コ	86									
6	サ	1									
7	シ	①③④									
8	ス	(ウ)			セ	(オ)					